

田代小よい子のきまり

1 登下校のきまり

- 朝のかけ足や係・委員会活動ができるように7時50分ころまでには登校しましょう。
- バス通学以外の方は、決まった自分の通学路を通り、交通ルールを守りながら歩いて登校しましょう。
- 用事のない人は夕方4時20分までには、必ず下校しましょう。途中寄り道をしないでまっすぐ家に帰りましょう。
- 地域の方々や先生方に、「おはようございます」「さようなら」のあいさつを進んでしましょう。
- 停車して道をゆずってくれた車の運転手の方には、会釈をしてお礼を言いましょう。
- 校舎への出入りは、児童用げん関からしましょう。
- 下校中はお店や人の家にたちよらないようにしましょう。
- 用事がないのに、人の家のピンポンを鳴らしてはいけません。
- 「いかのおすし」（行かない・乗らない・大声をあげる・すぐにげる・知らせる）を意識して登下校しましょう。
- 赤帽子をかぶって登下校しましょう。

2 学習のきまり

- 授業の始まる前に準備をすませておきましょう。
- チャイムが鳴る1分前に席に着き、よい姿勢をしましょう。
- 相手を見て、最後まではっきりと話しましょう。
- 発表する友だちの顔を見て聞きましょう。
- 返事をしっかりしましょう。
- わからないことは聞きましょう。
- 学習にはえんぴつを使いましょう。

3 学校生活のきまり

- 自分の物には必ず名前を書き、大切に使いましょう。
- 自分の使った物は、きちんと後片付けをしましょう。
- カード・まん画・ゲームソフトなど学習に必要な物やお金を学校に持って来ないようにしましょう。
- 廊下は走らずに、右側を静かに歩きましょう。（廊下歩行の「はさみ」をしっかり守る。）
- 学校へのお客さんにはあいさつや会釈をしましょう。
- 校舎内では、大声を出したり、あばれたりせずに、静かに過ごしましょう。
- トイレ用スリッパにはきかえ、終わったら次の人のことを考えてきちんとそろえておきましょう。
- 職員室や保健室などに入るときには、学年・名前・用件を名乗って、「しつれいします」と言って入り、「しつれいしました」と言って出ましょう。
- 学校でお金を拾ったら必ず先生に届けましょう。
- 勝手に特別教室や体育館には入れません。体育館や特別教室を使うときは、必ず先生といっしょに使いましょう。
- 校舎うらの駐車場や庭で遊ばないようにしましょう。
- 勝手にベランダにおりないようにしましょう。
- 危険な場所に行ったり上ったりしないようにしましょう。

4 その他のきまり

- ・ 知らない人に声をかけられたり、車に乗せられそうになったりしたときは、大きな声でたすけをよんだり近くの家へにげたりしましょう。（「いかのおすし」をくり返し、おぼえておきましょう。）
- ・ 自転車に乗るときは必ずヘルメットをかぶりましょう。（1～3年生は自分の集落内、4年生以上は校区内で乗れます。）
- ・ 学校で食べ物を食べないようにしましょう。
- ・ エアガン等の危険なおもちゃで遊んではいけません。
- ・ 子どもたちだけで、ゲームセンターやゲームコーナー、レストランなどに入りしないようにしましょう。
- ・ ゲームやテレビなどは家庭で決まりをつくりましょう。やりすぎ・見すぎはいけません。
- ・ 少年団等で放課後、学校に残る場合は静かに学習などをして過ごしましょう。

5 服装のきまり

- ・ 標準服、ぼうしを着用して登下校しましょう。
- ・ 体育の学習のときには必ず体育服を着て、ぼうしもかぶりましょう。
- ・ 上ばき・くつはかかとをつぶさないできちんとはきましょう。
- ・ 上ばきで外に出ないようにしましょう。
- ・ 体育館では、必ず体育館シューズを使いましょう。
- ・ ポロシャツについては、着用期間（5月連休頃～10月頃まで、ネームを付ける）を守って着ましょう。
- ・ 冬季の服装については、下の表を守りましょう。（11月頃～4月頃をめどとする）

	着用時の注意点	登下校	学校生活	体育 外活動
ジャンパー	・ブレザーの上に着る ・フードのないもの	○	×(○)	○
トレーナー	・ブレザーの下に着る ・フードのないもの ・色が華美でないもの	○	○	○
ベスト	・ブレザーの下に着る ・色が華美でないもの	○	○	×(○)
ジャージ上	・ブレザーの上に着る	○	×(○)	○
ジャージ下		○	×(○)	×(○)
マフラー		○	×	×
手袋		○	×	×

※ 体育の時間に防寒着を着用させる場合は、体が温まってきたら、個人の判断で脱いでいきます。
※ 体育の時間に、ブレザーは着用しません。

※ フードのあるジャンパーは、登下校のみ認めます。

※ ブレザーの上に着る、下に着るの判断基準は、その防寒着にえりがあるかないかで判断しましょう。（えりがある⇒ブレザーの上に着る，えりがない⇒ブレザーの下に着る）

※ 学校生活の（ ）内は、体調が悪くて、担任の先生か養護の先生が認めた場合です。体育の（ ）内は、見学者のみです。しかし、気温が大変低いときなどは、担任の判断でジャージの着用を認めることもあります。

<標準服のシャツについて>

- ・ 春、秋、冬（11月～6月上旬）は、白のワイシャツか青の開襟シャツとする。
この時期の行事や儀式は、基本的に白のワイシャツとする。
- ・ 夏（6月中旬～10月）は、青の開襟シャツか白のポロシャツとする。
この時期の行事や儀式は、基本的に青の開襟シャツとする。